

2025年10月3日

逗子市

「海辺の自然再生・高校生サミット 2025 in よこすか」の 開催について

次世代を担う約80人の高校生が全国各地から横須賀に集い、「アマモ場」の再生活動など海辺の自然再生・生態系保全に関する成果発表や意見交換を行います。神奈川県からは県立海洋科学高等学校が参加します。

アマモ場は、小魚の隠れ家やエサ場となることから「海のゆりかご」とも呼ばれ、海の環境を守るうえで欠かせない存在です。本サミットは、高校生たちがこうした海辺の自然再生について主体的に考え、発表する貴重な場となります。多くの方にとって新たな学びや気づきが得られる機会ですので、入場無料のこの機会にぜひご来場いただき、高校生たちの熱意あふれる取り組みをご覧ください。

本件は三浦半島4市1町（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）で同時発表しており、三浦半島ブルーカーボン推進会議が後援しています。

【開催概要】

1 期間

令和7年（2025年）11月1日（土曜日）～2日（日曜日）

2 場所

横須賀市立横須賀総合高等学校（横須賀市久里浜6-1-1）

3 観覧

無料

4 内容

高校生による活動成果等の発表

全国21校の高校が日頃の研究や活動成果を発表します。

※参加校や各日の詳細は、HPまたは参考資料をご覧ください。

5 主催

NPO法人海辺つくり研究会、NPO法人共存の森ネットワーク

6 協賛

一般財団法人セブン-イレブン記念財団、東京海上日動火災保険会社、マルハニチロ株式会社、東京ガスグループ「森里海つなぐプロジェクト」、株式会社商船三井、東洋建設株式会社、日本製鉄株式会社、一般財団法人みなと総合研究財団、日本テレビ放送網株式会社

7 後援

三浦半島ブルーカーボン推進会議（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）

8 協力

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所、ジャパンプルーエコノミー技術研究組合

9 参考資料

パンフレット

本件に関するお問い合わせ先：

環境都市部環境都市課 三澤・有賀

電話：046-873-1111 内線 456